

「理念と経営」経営者の会設問表 2013年9月号

各支部のメンバーの皆様は、設問を繰り返し読んで、簡潔にお答えください。

注意)自由討議ですから、正しいか間違いかの判定は要りません。相手の意見を尊重しましょう。

※今月のファシリテーションは、「お客様の喜びをつくれ!」の著者、顧客満足推進フォーラム コーディネーターの松原 誠が担当しています。開催前に音声を聞いてから勉強会に臨みましょう。

【設問 1】「企業の成功法則 三位一体論(P.23~P.29)」を読んで、学んだこと、気づいたこと、感じたこと、を自由に発表してお互いに感想を述べ合ってください。

【設問 2】「オンリーワン経営(P.54~P.55)」の中では“オンリーワン”の意味の定義を、広義と狭義の観点から説明されています。その記事を読んで、「～企業事例研究 1～有限会社おづつみ園(P. 30~P. 37)」の“オンリーワン”を広義と狭義の観点で分析して深めて下さい。

【設問 3】「随想 部下の心を動かす言葉(P. 70~P. 73)」の記事の中で、“優れた指導者にまつわる名場面に、われわれが共感するのも、その言葉の根源にある胆力を感じるからにほかならない。社員にどんな言葉を発するか。それはトツとして、胆力が問われる場面である。”とあります。あなたが日頃から胆力を鍛えるために行っていることは何ですか。

【設問 4】「～企業事例研究 2～人から“ありがとう”と言ってもらえる充実感は一生涯を賭けるに足るものだ(P.42~P.49)」では、社員が自らやる気になるために理念や使命感、目的意識の共有に力を入れている株式会社コース・コーポレーションの記事が掲載されています。島/江社長の人財育成の取り組みから見習うべき点はどのようなところですか。

【設問 5】「ありがとう卓越経営大賞の応募(P. 20)」が始まっています。あなたの会社を支えている社員さんで“この人にこの賞をあげたい”と思う人の話をしてみてください。

支 部 名

氏 名